別紙

<u>服装・身なり・髪型・持ち物等</u>のきまり

服装・身なりのきまり		
基準服	・上着はイートン服とする。	
基华 版	・ズボン・スカートとも、イートン服に準じたもの。	
シャツ	・白のポロシャツか、白のカッターシャツ、白のブラウスとする。	
シャラ	・いずれもボタンは全てとめて、シャツのすそはズボン・スカートの中に入れること。	
セーター ベスト	・セーター・ベストの色は、白、黒、紺、グレーとし、上着からすそが出ない長さのものとする。	
靴	・外履きは、運動に適したものとする。(ハイカットは不可)	
	・靴下の色は、白・黒・紺・グレーとする。ワンポイントや1・2本程度のラインは可。	
靴下	×くるぶしまでのスニーカーソックスや足首が見える短いもの、ひざ上まである長すぎるもの	
タイツ	○冬季の防寒用のタイツ・レギンス着用。色は、黒・紺・グレーとする。	
	→防寒用に着用するため、肌が見えないようにする。	
帽子	・特に指定はないが、日よけや防寒になるもので、登下校時に着用する。	
	・学校の指定のものを着る。※半袖半パンの下から長袖下着やタイツが見えないように。	
体操服	・赤白帽子を着用して体育を行う。	
147末加	※運動会の練習などで体操服が乾かないときは、紺や黒のハーフパンツや白いTシャツを着ても	
	よい。(ワンポイントやロゴの入っているものでもよい。)	
名札	・体操服を着用していないときは、制服やポロシャツに名札をつける。	
-v. *	・スクール水着を着て、水泳帽子をかぶる。	
水着	・長袖の水着、セパレートの水着、フードのついていないラッシュガード着用可	

髪型等のきまり		
	・前髪は,目に入らない長さに切るか,髪留めでとめたり,結んだりする。	
髪型	・肩にかかる長さの場合は結ぶ。	
	・そりこみ、パーマ、染色、脱色は禁止。	
髪留め	・黒・紺・茶で飾りのないもの	
など	※必要以上に持ってこない。 髪ゴムを腕につけない。	

持ち物等のきまり		
鞄	・ランドセルとする。ランドセルには、クマ鈴と防犯ベル・笛以外はつけない。	
その他	・所有者が分かるよう、必ず名前を書く。 ・持ち物を人にあげたり、人からもらったりしない。 <特に必要な場合、持って来てよいもの> ・リップクリーム(無色・無香料のもの) ・ハンドクリーム(無香料のもの) ・虫除けスプレー ・日焼け止め(クリーム状のもの) <持って来てはいけないもの>※学校生活に不必要な物は持って来ない。 ・鏡 ・携帯電話 ・ゲーム機 ・メモ帳 ・手紙 ・こうかん日記 ・本(学校では学校の本を読む。) <筆箱について> 学習の妨げにならないものを使用する。 ・箱型・マグネットやファスナーなどでふたがり、ペンさしがあるもの。(1~3年) ・自由ではあるが学習の妨げにならないもの。(4~6年) ・えんぴつ4・5本 ・けしごむ ・名前ペン ・ものさし(×折りたたみ式のもの) ・赤青えんぴつ(高学年は赤ペン、青ペンでもよい。)・高学年のみマーカー2色以内 ・その他 各学年に必要なもの ×ふせん ×シャープペンシル	